

都立図書館通信（No. 208）

みなさま、あけましておめでとうございます。

1月の都立図書館通信です。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

< 目次 >=====

【1】 中央図書館情報

【2】 多摩図書館情報

【3】 都市・東京情報

=====

★都立中央図書館の1月・2月の休館日：

1月1日（水）～1月3日（金）、1月9日（木）、1月17日（金）

2月6日（木）、2月21日（金）

★都立多摩図書館の1月・2月の休館日：

1月1日（水）～1月3日（金）、1月9日（木）、1月17日（金）

2月6日（木）、2月21日（金）

【1】 中央図書館情報

■ 企画展示「情報、江戸を駆ける！ 蔦屋重三郎が生きた時代の出版文化」

江戸のメディア王・蔦屋重三郎が世に出した出版物を取り上げつつ、瓦版、浮世絵、見立番付などの様々な情報媒体に光を当て、蔦重が生きた時代の出版文化を複製資料により紹介します。2月22日（土）～2月24日（月・休）には、一部の原資料も展示します。

2月7日（金）～2月28日（金）には、関連展示として、NHKの大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」パネル展 at 都立中央図書館（主催：東京都教育委員会・NHK首都圏局）を開催します。

【会期】 1月24日（金）から3月23日（日）まで

午前10時から午後8時45分まで

（土日祝は午後5時30分まで）

休館日 2月6日（木）・21日（金）、

3月6日（木）・21日（金）

【会場】 都立中央図書館 4階 企画展示室

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/guide/event/exhibition/7158_20241225.html

■ 謎解きイベントのお知らせ

「L i v e - R a l l y (ライブラリー) —運命をつなぐ物語 3—」の開催

謎解きイベント「L i v e - R a l l y (ライブラリー)」は、図書館を舞台に繰り広げられる物語を、参加者自身が館内に隠された様々な暗号やパズルを解き明かしながら進めていく、体験型のイベントです。

イベント詳細

【日時】 2月21日(金) ※休館日に行うイベントです。

【会場】 東京都立中央図書館

【参加方法】 東京都立図書館ホームページからお申し込みください。

【申込締切】 1月31日(金)

上記日程で参加できない方は、下記の開館時間中にご自由にお楽しみいただけます。

【日時】 2月22日(土) から 3月20日(木・祝) までの開館時間

【問題配布時間】 平日：午前10時から午後8時まで

土日祝：午前10時から午後4時30分まで

※休館日：3月6日(木)

【参加方法】 当日、1階総合案内・相談カウンターでお申し込みください。

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/guide/event/various/7150_20241224.html

【2】多摩図書館情報

■ 都立多摩図書館 映画会のお知らせ

都立多摩図書館では、所蔵16ミリ映画フィルムを活用した映画会を実施しています。

【日時】 2月2日(日) 午後2時から

【会場】 都立多摩図書館 2階セミナールーム

【定員】 200名(先着順)

【上映作品】 第1回定例映画会 春にちなんだアニメ等

「くまの子ウーフ」他2本

(カラー／計56分)

詳しい内容につきましては、都立図書館ホームページの「都立多摩図書

館映画会」のページをご覧ください。

<https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/guide/event/movie/>

【問合せ】都立多摩図書館 電話：０４２－３５９－４０２０

■ ミニ展示「プレイバック ラジオ&テレビ ～放送１００年～」

１９２５年に日本で初めてラジオ放送が行われてから今年で１００年。放送１００年に関連して、都立多摩図書館で所蔵するラジオ雑誌やテレビ雑誌を展示します。

【日時】３月５日（水）まで

午前１０時から午後９時まで（土日祝は午後５時３０分まで）

【展示場所】都立多摩図書館 １階 展示エリア

■ ウォール展示「雑誌の表紙で振り返る“大河ドラマ”」

雑誌『ＮＨＫウィークリーステラ』、『グラフＮＨＫ』等のうち、大河ドラマを特集した号を展示し、１９６０年代以降の歴代の大河ドラマを振り返ります。

【日時】３月５日（水）まで

午前１０時から午後９時まで（土日祝は午後５時３０分まで）

【展示場所】都立多摩図書館 １階 展示ウォール

【３】都市・東京情報

■ クローズアップ都市・東京情報

～～*～*～*～*～*

都政や東京についてのニュースや話題をとりあげ、都立図書館の資料と、関連するインターネット情報をご紹介します。

『水害に備える 荒川放水路通水１００周年』

荒川放水路は、明治４０（１９０７）年・明治４３（１９１０）年の洪水被害をきっかけに、抜本的な治水対策として作られた人工河川です。荒川が増水した際、水門を閉鎖して隅田川への水の流入を遮断することで隅田川の氾濫を防ぐ役割を担っています。

大正１３（１９２４）年の通水後、一度も決壊することなく、令和元（２０１９）年の台風第１９号などで水門を閉鎖し、氾濫を防ぐ活躍をしています。令和６（２０２４）年８月１５日付けで旧岩淵水門が重要文化財に指定され、令和６（２０２４）年１０月１２日には通水１００周年を迎えました。

現場の責任者を務めた青山士（あおやまあきら）は、パナマ運河の工事に参加した唯一の日本人でもあります。その知識を活かして、帰国後に旧岩淵水門の建設等に携わりました。現場の土質が軟弱であったことから、基礎は川底よりさらに20mの深さに鉄筋コンクリートの枠を6個埋めて固めてあります。当時「そこまで頑丈にする必要があるのか」という声もありましたが、青山は譲りませんでした。結果的に同水門は、大正12（1923）年の関東大震災にも被害を受けず完成に至りました。

今月も引き続き荒川放水路の歴史や青山士の業績や生涯、現代の水害対策に関する資料を紹介します。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/readings/closeup_tokyo/20241107/

都立中央図書館1階の都市・東京情報コーナーでは、このテーマに関する資料を2月5日（水）まで展示しています。ご来館の際は、是非お立ち寄りください。

■ 東京情報月報

都市・東京情報担当が収集した東京都行政資料や地域資料の中から、毎月新着資料をご紹介します。

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/search/research_guide/tokyo/monthly/index.html

=====

<<編集後記>>

今月も最後までお読みくださりまして、ありがとうございました。
寒い日が続きますが、都立中央図書館がある有栖川宮記念公園の梅林が開花し始める時期でもあります。ぜひ四季の自然を感じながらご来館いただければと思います。

それでは、来月号でまたお会いしましょう。

=====

お知り合いに都立図書館のメールマガジンをご紹介します。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/mail_magazine/index.html

=====

■メールマガジンの配信中止、登録情報の変更は、都立図書館ホームページの「メールマガジン」のページから行えます。

https://www.library.metro.tokyo.lg.jp/mail_magazine/

■メールマガジンに関するご意見・ご要望は、以下のメールアドレスに

お送りください。

S0200333★section.metro.tokyo.jp（★の前はエス・ゼロ・ニ・ゼロ・ゼロ・サン・サン・サンです。★は@に替えて送信してください）

=====

東京都のX（旧・T w i t t e r）公式アカウント「東京都 子供・教育」で、都立図書館に関する情報を発信しています。

→ https://x.com/tocho_kyoiku

=====

都立図書館 F a c e b o o k

→ <https://www.facebook.com/tmlibrary>

=====

「都立図書館通信」編集部

（東京都立中央図書館管理部企画経営課内）

令和7年1月16日発行